

団体名称	声掛け助け合いセンター 館ヶ丘	代表者名	中村 昊	社会参加	生活支援
所在地	八王子市館町1097館ヶ丘2-10-810	電話・FAX	090-3144-9287		
設立	2013年8月1日	連絡先	中村 昊		
ホームページ		メール	kudansha@ksf.biglobe.ne.jp		
活動分野	高齢者を中心に、独り住まいの家庭を訪ね、安否確認、困りごとの有無、買い物支援、ごみ・資源物出しの支援、家具の移動・電球取り替えなどの家事支援、時には医療機関や役所関連施設への送迎支援などもある。	 <p>声掛け・見守り 朝夕パランダに出し入れする 1回 = 100円 夜の見守り也 (1ヵ月 2000円)</p> <p>お話し相手・ご相談 1時間ごとに = 500円</p> <p>ごみ出し・資源物出し 1回 = 50円(何袋でも)</p> <p>買い物 代行：団地内 1回=200円 団地外 1回=300円 付添い：団地内 1回=300円 団地外 1時間=500円</p> <p>通院支援 = タクシー、バス利用 (交通費+実費) 通院付添い=1時間 1000円(場所問わず) 自宅~病院・薬局~自宅</p> <p>家事手伝い (掃除・洗濯・料理下準備・部屋片づけ など) 1時間 = 1000円 (買い物・ごみ出しは別=上記利用料金参照)</p>			
活動地域	主に館ヶ丘団地内が中心だが、少しずつ周辺地域にも支援の輪を広げつつある。				
活動内容	支援分野は上記に同じだが、他に隔月刊で、会報を発行している。A4判4頁、発行部数3000部。配布先は、団地全体の約2400世帯すべてに配布。ほかに官庁、福祉団体、近隣の自治会、周辺の学校などなどにも配布。また、アンケート調査を年に1~2回催し、困りごと、各種要望などを調査している。イベントとして、朗読の会、映写会、福祉機器展、介護情報記事の切り抜き展、産直野菜・果物の販売支援=特に、福島農家と提携し、東日本大震災復興支援として「いちよう祭り」に毎年参加している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以上の支援活動の他に、次の活動もしています。</li> <li>★ 朗読の会 = 毎年5月 参加費=無料</li> <li>★ 映写会 = 年に数回開催 参加費=無料</li> <li>★ 野菜・果物の産直の開催 いちよう祭りの東日本大震災復興応援事業に参加 風評被害に抗して頑張っている会津若松の農家を応援</li> <li>★ パソコン代行、後見人手続き代行、役所への提出書類記入代行なども</li> </ul>			
団体の特徴	有償ボランティアを基本として活動をしており、会員の責任感、意識の向上を目指しています。 ○声掛け・見守り 1回 100円 ○お話し相手・ご相談 1時間ごとに 500円 ○ごみ出し・資源物出し 1回 50円(何袋でも) ○買い物 代行 団地内 1回 200円 団地外 1回 300円 付添い " 1回 300円 " 1回 500円 ○通院支援 タクシー、バス利用 交通費 実費 通院付添い 1時間 1000円(場所問わず) 自宅~病院・薬局~自宅				
メモ	<p>催し物</p> <p>朗読の会 毎年5月 参加費 無料</p> <p>映写会 年に数回開催 "</p> <p>野菜・果物の産直の開催 いちよう祭りの東日本大震災復興応援事業に参加 風評被害に抗して頑張っている会津若松の農家を応援</p> <p>パソコン代行、後見人手続き代行、役所への提出書類記入代行などもしている</p>				

体制	今のところ、主にスタッフ5～6名で運営している。必要に応じて、会員から応援スタッフに手伝ってもらっている。
人員等	会員は、約70名。常時支援を必要とする人、今すぐには支援を必要とはしていないが、いざという時のために会員になっているという人も少なくない。
費用	会費制で、年間会費1000円、他に、会報への広告掲載料、産直野菜の売上げ協力費などを主な収入源としている。
その他	<p>各月間で会報を出している。  2013年11月から出しており、2015年10月5日号で、第11号となります。  4頁綴りで、様々な情報を提供しています。</p> <p>第3号  朗読の会、会津若松の野菜たちが戻ってきます、救急医療情報カードをお分けします、あなたの「安心ノート」を用意しませんか、</p> <p>第4号  タクシーの手配とご自宅までの付添いをします、納涼大会 団地商店広場で、朗読の会 大盛況でした、会津若松と八王子の地場野菜 産直、高齢者あんしん相談センターの寺田は永生病院グループの一員です、救急医療情報カード/安心ノート未入手の方はお申し込み下さい、</p> <p>第5号  映写会のご案内です 懐かしの名画座がオープン、いま 声掛け助け合いセンター 館ヶ丘の有償活動が注目されています、当センターの賛助会員(団体会員)に「八王子市高齢者あんしん相談センター高尾」様にご加入頂きました ありがとうございます、介護に関する情報 新聞切り抜き帳から、</p> <p>第6号  歳末大売り出し 館ヶ丘団地名店街、大好評だった会津若松のリンゴと野菜、</p> <p>第7号  福祉機器展と介護情報記事 切り抜き展、</p> <p>第9号  館ヶ丘周辺の介護事業所に聞いた“わが社の特長”アンケート調査報告</p> <p>第10号  納涼大会 団地名店街広場で、</p> <p>第11号  空室の有効活用についての提言、介護に関する情報</p> <p>この他全国の各地域に見る見守り・助け合い活動の紹介もしています。  創刊号と第2号は、「ほのぼのネット支え愛」で発行し第3号から「声掛け助け合いセンター-館ヶ丘」の名前で出しています。</p>